たので情極的愛嬌に着手、にも積極的方針を以て臨みにも積極的方針を以て臨み財産局を新設、初代局長に大村元文部次官が新任に決

▲ 大谷日綱一氏 奉天へ ▲ 松前平三郎氏 同 ・ 本天の 日 ・ 本天へ 本天の 東京へ 本天の 東京へ 本天の 東京へ 本天の 日

檢事長會議

本井上丈左衛門氏〈西宮住 友電氣會社員〉同 本多勝嘉氏〈哈爾濱有質 病院長】同 病院長】同 會社〉同

一大會戰

ムを中心に

特殊會社の融資制限

開拓團法審議

國務院會議に上程

左務は

参列廿六日 **耐佐する** 参列廿六日 **耐佐する** ・ 一行四名は無順神社大祭に ・ 東邊道開

中前十時より汪首席以下委 一、修園管理事務は南京市政 で委員の官保特別解公案 一、修園管理事務は南京市政 で委員の官保特別解公案 一、修園で理事務は南京市政 で委員の官保特別解公案 一、修園で理事務は南京市政 で委員の官保特別解公案 一、常長、副院長官俸給 一、常長、副院長官俸給 一、常長、副院長官俸給 一、常長、副院長官俸給 一、常長、副院長官俸給 一、常長、副院長官俸給 一、常長、副院長官俸給

大津租界問

山東冀東方面へ

進貨對策

全国 机器 B & 7

力

拓農法に新機軸

海道

農法を指導

らう。 いきなくなれば解除するのだから をは間類はであり、また をは間類性をもつたゝ をは間類性をもつだから がは然酸性をもつたゝ をは間類性をもつだから がは、また をは、また をは、また をは、また をは、また をは、また をは、また をは、また をは、また をは、また をないた。 をは、また をないた。 をななないた。 をないた。 をないた。 をなな、 をななな、 をななな。 をななな。 をななな。 をなななな。 をなななな。 をなな

米い軍用機

基地を空襲

である、斯くてドイツ對 英佛の經濟戰は今後益す を引が、その成行如何 によつては北歐同様近く によっては北歐同様近く

医格納庫を破 きたデンマ 全軍基地アー

中立を死守するであらう」 は過費してゐる點を強調し 「オランダの中立が一大危機 に逃費してゐる點を強調し

御散策には是非丸 三特選品を すぐに間に合ふ 合ふ様に致します ス 京吳服 仕立衣裳

中政委員會第四次會議以出日

は事上に「イ征報甘のかか」として、イイ軍道日を認識日本の部本上の一点には、イイ軍道日を高落カーとなった。「一点としたする、「一点としたする」を開いて、「一点としたする。」は、「一点としたする。」は、「一点とした。「一点」に、

満州収察園) 同大将 性司郎氏(偶松商工 長)二十二日精京ヤ ホテル 長)二十二日精京ヤ

展悼三氏 (同) 同

店の應順策國

主催野球大舎ひらく

小銃照準装置の

特許權を献納

よ近く正式献納 で内諸を異へた。

滿蓄スタデオ

建築土會

変割を負って一に於て と

認可される筈で、その戦をカーテン」も近く特許

る採にが防

大野教諭治安部へ

き合はぬ新築敷

に電々幹部出席

を特つてゐる を特つてゐる なほ出品物は十八ケの木 なほ出品物は十八ケの木 人間が二十人は悠々入れ 人間が二十人は悠々入れ 大の道は、計三日午 後から會場の設備と搬入 を開始すべく當事者一同

不敵な窃盗

警察官舍荒

路上を巡視中の中央通署 一番よくきく

稿本 散

かつた中央通響ない

仕事に困る○○一通すぐ送れ

料理店街を一杯機嫌で素日午後十一時頃三笠町朝

飯田鎌之助上告ぐ

タカリ専門

見**智看護婦**

生 一 数名

東亞放送協

端九萬に僅か一

潭附近に

民の果樹園

から樹苗買入れ

を追及してゐる 関の一味と判明目下仲間 の一味と判明目下仲間 で、紅鷺海に巣喰ひタカ が、紅鷺海に巣喰ひタカ

して見る、首都警察廳の調 性宅離を数字の上から検討 となつてあるが人口の増加 となつてあるが人口の増加 となったもの程度に に比して住宅はどの程度に

同 七年二月末 四三〇、〇九二名

名 市民が増えた課だが殊に最 五 市民が増えた課だが殊に最 近の増加率は物速く之に對 名 三よと康徳五年に於て住宅 新樂數二千百四十一戸(七 工七棟)商業建築で二階以 とが住宅に充てられるもの が関百戸、これに増築百六

近の人口識増に 2000年度は一躍四千 程度の新築状態

四年度に於てもこの 四年度に於てもこの 四年度に於てもこの 日職増に備へて昨六 最初 であり、最

博 五年末 同 五年末 三三四、六九二名

九萬五千四百名の増となり

この六劇程度しか破工した であるが、資材維その他で であるが、資材維その他で であるが、資材維をの他で

製 時大器新京神社の式典

(5)

来る二十三日合祀招魂祭に 本る二十三日合祀招魂祭に 本る二十三日合祀招魂祭に 本の雙として散華した一萬二 をして散華した一萬二 をして散華した一萬二 をして散華した一萬二 をして、 をはずる時間 をはずる時間 をはずる時間 をはずる。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもな。 をもな。 をもなな。 をもなな。 を 第二日目二十五日午前十時 日本御親拜あらせられる由 日本御親拜あらせられる由 日本御親拜あらせられる由

生の上酸酸なる造拜式を 集の上酸酸なる造拜式を 集の上酸酸なる造拜式を ないる同十時十五分に のでいる同十時十五分に

國都三年來の住宅地獄

調首查警

に迫った飛鳥な

示良朝展

大童の活躍を續けてゐる

戻って来たところを捕へら をまたところを捕へら 変に逃走國を各務取し吉林 に逃亡國を各務取し吉林 に逃亡國を各務取し吉林 らここれられず舞ひ はれてみたものであるが はれてみたものであるが はれてみたものであるが はれてみたものであるが はれてみたものであるが はれてみたものであるが はれてみたものであるが はれてみたものであるが はれてみたものであるが

開場淮

要参列を希望されてある 数参列を希望されてある

るため東安路國民學校長曲

出陳物は揃ぐ

建築場荒し? 十日午前九時西五馬路附

大路方面の建築現場からプについては言を左右に

満呆サービス座 職系を開催する では二十四日午後二 一十四日午後二 一十四日午後二 一十四日午後二 一十四日午後二 一十四日午後二 一十四日午後二 一十四日午後二

自家乘用車

一台分、

一台にても可

を

求

む

番地二條ビル

工技術員協會

在間以上の住宅至急借受度した配へ御知せをといる

電話③六八〇一番

満洲興業證券

求貨事務所

は内地建築士會では

右御世話下されし方に澎湖を呈すアパートにて(自於可能の場所)

一時に於てい

親戚總代

シト

日 九萬圓突破

(日 曜 火) 各地から駐繭源軍武 ・いであるが ・いであるが

の旺盛さを物語つてゐるに及び最近とみに献金熟に及び最近とみに献金熟まで一月間に及び最近とみに献金熟まで一月間にない。 ケ年の總力戰

男分配給割當を決定した 粉分科會は二十一日午後二 粉分科會は二十一日午後二 小麥粉分科會 結局康徳四年来の新築住宅は六年度末まで一萬鈴名の 町の増加敷九萬餘名の 町の増加敷九萬餘名の 町の増加敷九萬餘名の では到底おぼつかなく住 では到底おぼつかなく住 では到底おぼつかなく住

奉祝こごも大會

京吉

マラソ

吉林豫選會成績

奉天に拳銃鬼盗率天市瀋陽陽小西街三一運率天市瀋陽陽小西街三一運

等銃强盗押入り(うち

融金工商小中 速 迅 便 岖 社會式株業資省東 (六〇四萬大同人市別特京新 所在註)

財布を掏らる

六七階催場サカ日まで

小人は日本橋通金泰洋

學所究中。姓名在社 に通ず。夜間大學在籌經 の可成個人會社

全市兒童擧げてよき日壽ぐ

京白線に到保摩の取扱をなすこととなり二十日社報をなすこととなり二十日社報をなすこととなり二十日社報をなすこととなり二十日社報をなすこととなり二十日社報をなすこととなり二十日社報をなすこととなり二十日社報をなるので競奏した た 見童劇、童謠等の本祝番組 中央放送局では廿九日午後 中央放送局では廿九日午後 東部で天長節奉祝子供大會 まづ金澤副局長の挨拶のの まづ金澤副局長の挨拶のの まづ金澤副局長の挨拶のの

で通じて全満に中

天長節特輯放送 話劇「ス こドモトー 一 で 一 子 の 語 ア 子 の 語 ア

邦人飛込み自殺二十一日午後十一時頃新京 解構内京圖線第二信號所附 疑員が發見營護服新京興語 所へ屆け出た、保官並に謄 全新京野球大會

(高師)一時間七分四七 線路の兩側に後條額がよ の通行する場所ですいと の通行する場所ですいと ころから無世覺悟の飛び ころから無世覺悟の飛び ころから無世覺悟の飛び してゐないため身許

では、

堀山医院

申込期日

康德七年四月二十四日至在午前十

迄時

銀盛會は吉野町二坂本電氣店に有共築會は吉野町二大和楽房

募集人員

露店

銀盛會 約七

約七十五名

産婦人科

蓬莱町一丁目電話③3180

優勝戰實況放送

SP 字晚s放送

★七・三〇、隣民歌語(東京)本七・三〇、隣澤幸一(東京)本八・〇 「東京」本八・〇 和本大アミーの一

通知候也 の月二十二日より 轉 通

電話(3)ニニハ五番脱町三丁目十七番地(南廣場の西) 通り營業仕候間此段仰

服装の店





東和商事が配給 東和商事が配給

満映巡回映畫 班全諸一齊に巡映な開始す

愈よお目見得

五月の小學校巡映

「忘却の沙漠へ」

郎太松口川

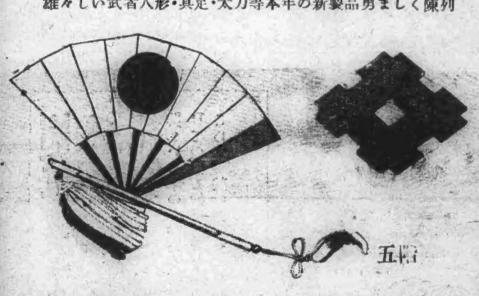




今甚しく時計類品薄の折極 必ず御滿足なさる樣 來る丈け御手許の時計を御話用

井特選の

雄々しい武者人形・具足・太刀等本年の新製品勇ましく陳列





い四ま刻

ながら、話しかけ の註文した酒看を

は、この茶店で、智温して、それから、智人と離れてみて、それから、名を変の宿をきめやってゐる。兎にも角ってゐる。兎にも角ってゐる。 にお邪魔を

以表 111次納花

胃晴しき鼓彼女 11.20 2130 5.40 8.50

11

21日より24日まで 料金五十銭 次週 日五日より 春間大會・いざよい解

a - x 11.40 2.25 5.10 7.45

女 11-58 2-43 5-18 8-02

29日より23日主で 料金ー個

女だけの領持 1.04 3.49 6.54 9.09

12.55 3.55 7.05 2.10 5.10 8.20

ざんぎり金太

大選封切 娘 物 語 妻の場合後篇

(青 程 火)

12.47 3.57 7.10 2.12 5.12 8.25 とに競ひて長兵衛責出す 12.00 3.10 6.20 10.19

1,23 4,24 1,46 4,47 1,59 5,00 名月赤城山 12,00 3,01 6,02

12.00 3.35 7.10 8.00 1.35 5.10 8.45 10.30 二十日より二十三日まで 料金五十銭

日日日日銀行日日日日四張 空

作版クーパス・ルルヤシ客監エビルレ・ルセルマ ジエピジ Fo エヤ に上の節忠と務義のへ家國。き生に海はのもかわ 夢ののもかわたつな失くな幼を母。しかし!つ立 手名!るな慕思きし激のへ人麗きしく美もに世は C 11 温映調國軍の西蘭佛たい書のクーバス ·東和商事映畫

12.43 3.13 7.05

9-05

1.16 4.26 7.40

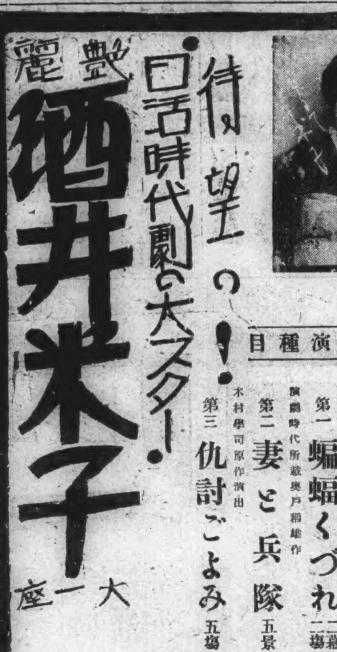
妻の場合前篇 11-20 2-40 5-50 10-15 二十日より廿六日迄、料金一個



H より 12

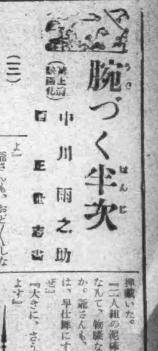
妻子までも犠牲にして守る男の盟約に萬人の魂を抉ぐる血淚篇!! 義は重し!!天野屋利兵衛は男でござると、きつた啖呵の裏に淚あり!! 見 子 演共 吉田信

けての無も捨て、身を切る悲しみの涙も抑 、聲のかぎり天を衝 本の女性ならばこ まで歌ひつどける出征兵士を送る歌り 日の丸振つて、 のちか 感激 門形光





んなに充実し た実事など **隊**五景 れ一事幕 三四 日日



赤丙甲曜

・クイヴ

出

る議府會議の諮詢を終に上程可決を見たの

のみが統御下にあつたが解 重要特定物輸送によるもの 布

新統制総とも

満洲里を指定街に

も雨市の。昇格によって

く自治試辨章程により市制

省界を確定

跨り達牛堡村、大姜遼中縣は遼河の雨岸

荷伯特族の外廓に點右龍江省泰德縣は同

北邊地區の護りに威力

長

更迭

政務處 度強を左の

自より實際

信貞氏は大正士 村に臨省中である 村に臨省中である 村に臨省中である 村に臨省中である

外交に功績

ること」し、午後四時散

精白高粱の

配給圓滑要望

糧穀組合の請願

真のない。 一年三百貨車に過ぎ のも現在在庫高は 一年三百貨車に過ぎ のも現在在庫高は であるから、之 であるから、之 であるから、之

廿二日午後一時よ女同公會一一、北安商工公會發會式に一新京商工公會定例職員會は、會議室で開催 電力 の新事業

局所長會議に附議

とうなつだので全滅の直屬 とうなつだので全滅の直屬 度起業方針につき相當擬範 度起業方針につき相當擬範 可た、第一日は二十二日午 前九時より新京本社第二會 まり係長以上的七十名、全 第三日(二十四日)は經第三日(二十四日)は經濟技術部關係諮問事

名古屋帶

低を見るに至り、謂はい

つき協議を織ける 日本汽船

1 沿岸哈爾濱を中心とする。 この改正法の適用をうける の改正法の適用をうけ

共匪を奇襲

助成金

地域 新統制令の説明及び之が成 は發展的解消をとげること なり二十三日率天で解散 水が行はれる

會館で土建統制会に基づく をを得たので二十五日軍人

を南方、一部を西北方に滑 を南方、一部を西北方に滑 を南方、一部を西北方に滑 を南方、一部を西北方に滑

死體五、捕虜一、

準備進む

現金事務休止

國兵法實施

ふ九る國佛及日日

一 大田 施行された圏兵法は 一 進に省勝事處では中央の指 ・ 進脚によつて徹兵準備事務 ・ 1 はいよいよ本格的に開始さ ・ 1 はいよいよ本格的に開始さ ・ 1 は一 1 に ・ 1 を ・ 1 を ・ 1 を ・ 1 を ・ 1 を ・ 1 を ・ 1 を ・ 1 を ・ 1 を ・ 2 を ・ 2 を ・ 3 を ・ 4 を ・ 3 を ・ 4 を ・ 5 を ・ 6 を ・ 7 を ・ 7 を ・ 8 を ・ の指一は今秋十月の風勢調査の終事處。行つてゐる、この壯丁調査を方中一査名纏によりこれが調査を始さ に清手し警務司の現戸口調

利一日特新島駐亞旦大州を氏南

足はないのでこの點安心 をなするの間題は新京のならない。 をなずるの間題は新京のならない。 をなれたい、唯種要の配成方針を をない。 をなずるのでこれを行ってはならない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をでいる。 をでい。

進展を見ることになつ

のことになった。
のの新設によ

官制一部改正

行したが、就中第四號議案は圓滿裡に懇談態

配給の件

たり、来る廿七日新京数任 この度メトロ電球會社案大 記を理事に聴出することと にの度メトロ電球會社案大 補哈爾濱專賣署副鄉長

新京專賣署長 新京專賣署長 倫縣 事 質 署 例

揃へて御座

47

豊富に

取

純毛本セル 純綿子供浴衣地 昨年から持越の 特價提供

羽牟眼科

専賣署長級の異動を決切く専賣署長級の異動を決切く専賣署長級の異動を決

(間日

絲小紋錦紗 二八、〇〇 四五、〇〇 110,00

T,000

H 電 街 六 1 P 1 六

ブレザン錦 紗 特價品の一部 は是非此 六,00

電団六六 物價高の折柄

下開設國通」滿蒙の新天 蒙開拓館として新設運動に で接頭してあるが、同宿舎 と祖應しい理想的な宿舎を されてある に相應しい理想的な宿舎を されてある に相應しい理想的な宿舎を されてある なほこの宿舎計畫に依る なるが、同宿舎

て最初海運統制委員會の 長近調査の結果内地側の 最近調査の結果内地側の 最近調査の結果内地側の 大連港に對する所謂 は失はれ海運業者は 大連港に對する所謂 となった結 となった結 を記避する所謂

荷役苦力の

れる

新任田建文長は薄井警務慶 着列車で軍官民多数の出迎 を受け着任、直ちに承徳 ホテルに入つたが廿一日は 市局であるテルで覧ぎな がら左の着任第一慶をなし

集地帯には関外共匪の 番したが北支蒙藍したが北支蒙藍したが北支蒙藍したが北支蒙藍との接 治安の確保である、現在 として省政の根本問題は として省政の根本問題は

궲

國最後の

夢むすぶ宿舍

候構擴大も糠喜び

権益はこれを排撃せ

中国山を中心とする東邊道 の山岳地帯は標高千米餘の であり、無限の資源で僅かに人夢の採取 であり、無限の資源を強め に行はれるのみとい を計學院を伸心に總務應は勿論調査 が一部に行はれるのみとい を計學院の協力の下にこの を計學院を中心に總務應、治安 機關も加はり警備部職を強 であり、無限の資源を秘め に行いれるのみとい に対理院を中心に總務應、治安 を対理院を中心に總務應、治安 であり、無限の資源を秘め であり、無限の資源を秘め にてるなかつたが、 になった。 であり、無限の資源を秘め になった。 になった。 になった。 であり、無限の資源を秘め になった。 になった。 であり、 になった。 になった。 になった。 であり、 になった。 になった。 になった。 ではれてるなかったが、 になった。 では大 になった。 では大 になった。 では大 になった。 では大 になった。 の手古の の手古の の手古の の手古の の手古の の手古の の手古の の手古の の手でで、 になった。 の手古の の手でで、 のものとい

養太岩では大豆油の卸、

七日の上質施する

新價格 大豆粕公定

支那新國民政府と米國との問題は、そのまゝ日本と米國との問題であると言ふ来國との出来る。日本と米國との問題であると言ふ

民主諸國家に支持されてい 民主諸國家に支持されてい は主諸國家に支持されてい に主諸國家に支持されてい に主諸國家に支持されてい

大のは注目されてある 本年三月一次のは注目されてある かは注目されてある がは注目されてある がは注目されてある 態を測査した。 本年三月一次の保護に入ったが、デンマーの出り物資交換に開聯する でとの程度の成果を收める 本年三月一次のは注目されてある 態を測査した。 本年三月一次のは注目されてある 態を測査した。 本年三月一次のは注目されてある のは注目されてある

本年三月一日現在で人口動 高人が二萬三千で昨年の十一 建を親を設表した率天市は 高人が二萬六千で昨年の二 一月までの四ヶ月間に豫想 満二千から五千州、滿人は 事 北本第一十二萬四ヶ月間に豫想 満二千の出土五萬の場、 小ふ記錄的な数字を示し大 大口都市に雕進してゐるこ とが到つた、人口內譯は内 るる

新計畫を樹立 全滿營林署長打合 にさ

七個置代安方望要開に 治安確保と

四部地區防砂林設定 一七〇〇、〇〇下、植樹田 一七五、夕下、植樹田 一七五、夕下、植樹田 一七五、夕下、植樹田 一七五、八〇〇本、

一 聖鍬を揮つて開拓関策の第一 聖鍬を揮つて開拓関を指揮する鍬の駅土達では來る廿日から約四十日 では來る廿日から約四十日 では來る廿日から約四十日 では來る廿日から約四十日 では來る廿日から約四十日 では來る世際に、五月一日開拓法公 布を能念し佳木斯劇場に映 震音を催し、千海、彌楽での他附近の開拓圏を招待慰

許可制配船を

て近海一區の船舶確保策を 中ひ近海輸送力擴充のため 先づ遠洋配船を許可制とし 先づ遠洋配船を許可制とし

民生振興

田邊熱河省次長

着任

式樣代近 后一 席子椅總 五間 ルビ社日朝道新座銀 迄 二四三二(3)話電橫錢每 料金

新計畫 満江開發に を収めつい に北鮮地方 に北鮮地方

日墨貿易調整

東京通商懇談會開

新日本經濟聯盟會長、南海 時間にわたり熱心な討論を 時間にわたり熱心な討論を 行び正午散會

大地のの一口のよう

でを経が今回行はれる「腹東池 関本 がグルー米國大使をはじめ で大変 際放」となった課だ。 のた 各婦大公使に對して南京下 がグルー米國大使をはじめ では、一次 11 一部開放に際してこの結 がグルースの標子打一部開放に際してこの結 がグルースの標子打一部開放に際してこの結 がで、12 に供する場に完全開放を決 かて入き では、12 がグルース。 のは、12 がグルース。 のは、12 がグルース。 では、13 に関する。 がグルース。 がグルース。 がグルース。 ががグルース。 がグルース。 ががグルース。 ががグルース。 ががグルース。 ががグルース。 がで、13 に副よる。 かて入き かて入き かないまする。 は、13 に副よる。 かった。 のった。 のっ

電池の ・ 選に五十一 の人口動態 の人口動態

九十七谷(男二萬九百十五名、女一萬七千二百七十二名、女一萬七千二百七十二 たほ濱江省の總人口は三百 たけ三萬二千五百四十三名

南支の大動脈波打

作ら数に實現され國際外交 には附きもの、「有言不實 には附きもの、「有言不實 し「在支權益獨占、支那門 し「在支權益獨占、支那門 し「在支權益獨占、支那門 し「在支權益獨占、支那門 に於交債置は事要以來帝 じた外交債置は事要以來帝

る東果あ裏回むの當持れず軍域

万面への投資等にも一層影響を招來し彼等の版東た業僑方面にも多大の好光を如實に示しつつあつと新政権治下への復歸の以來重慶政権の拿下を配以來重慶政権の拿下を配け、主義政権の全方を配け、主義政権の全方を配け、

る艱難を克服して行く 一の阿片生露地として 一の阿片生露地として 一の阿片生露地として 一次の断禁

制外にあつた近海二、三国 に於ける配船の定期、不定 に於ける配船の定期、不定 ことに決定、大要左の如く

珠江開放が齎らす成果期待

眼科

五十の

日本人の進出夥し

東亞海運へ廣東貿易復活

(3)三五〇七

商况 後

各地株式市火

付 (短期)

蓬莱町-丁目 電話93180

新築落成 料理

中銀帳尻左の如し〈單位千中銀帳尻左の如し〈單位千

市民の声で 感心出來り

と三つ 群離の攻も不

投稿歌迎

て質い、に、厚かましくもいいで、これな歌音の中で、ではなどをがありまして人気をと述ぶこの上なして人気をなどを頼り發信するのだと述ぶこの上なし、電話と述ぶこの上なり、電話とが、こんな歌音をは改をがられていく変麗を

當分この状態

村 返り荷の特産が積めない 温分に内地からの荷物の種 は無理からぬことだ、間 は無理からぬことだ、間 がといぶこと一つにかな で原因があると思ふ、 にないなると思ふ、 はあると思ふ、 は被くもの

御利用願ひます 0 部

御淺酌に

大星之酒藏 電話③二四三六 吉野町嚴座新道入口

對日貿易機構 満陽統制を一

不自然の摩擦調整

日色地帶探る

ケ年計

古林省では友邦日本の紀元 り廉徳十六年に至る十年間 り廉徳十六年に至る十年間 は 一、版政林の設定 吉林省綠化十

大部隊白色地帶へ

新造林

○本、四七八へクト(明)○本、四七八へクト(明)

河口附近に鹽田増設を計畫中であつたが、この福一千中であつたが、この福一千中であつたが、この福一千丁七製鹽の第一歩と路出すことをなつたこの鹽田は主としとなつたこの鹽田は主としとなったこの鹽田は主とし

第刑量業ではかねて大遼河 虚田を経営

場が

迷見、盗難なごに注意

英靈安かれ、聖戦下に春の臨時大祭=

全國から父おは十韓國の社へと潰族参拜者

愛であります、家を空け だ、わざんへ不在を告知 するやうなもので最も危 であります、表に南京

非常時

家庭生活が禁まれる密はない、又離全な國民、総全な 歌庭生活が禁まれる密はな い、又離全な國民、総全な むことは出来ない。

罪多い春先に心 せ よ

よくお網みして置くこと 知 二、拠壊あることを忘る ペ からず

場。特合室、映響館、行 神用心、外出しますとエ ベーター、バスの中、佐

おう彼氏が、 ・一根では、シを握りでは、 ・一根の一般に動めてある十七歳の乙女でございますが 同じ會社の方と懸をして三 に歩きました。 た、これは皆親にかくれて

破れ易い初継は大事に夢、書の又若さの特つ良さとしませずの時代に 定の期間より持てぬ、ユーニの時代に 定の期間より持てぬ、ユーニの時代に 定の期間より持てぬ、ユーニの時が せう

書かれと前り今日まで日で 芸か得凶率苦、苦勢して漫 言して下さつた有難いそし て大事な御南親同時に又社

南、大腸菌其他の細菌性疾患 ことが菌、肺炎菌、脳膜炎 ことが菌、肺炎菌、脳膜炎

生成せられたる異状物質の排出を促す、從つて常用痲痺薬の恣る隨伴症狀を好轉せしめ、以てるの中毒症狀を治癒せしめるに

苦痛を緩解し

される所以である。

多角、的の迷効を現はなる

って急性症狀は勿論、十數

風で明である。

文献抄錄集進星—

ることは多數専門家の實

然し心せねばなられてる内は少で満みます。 を放し心せねばなられてる内は少で満みます。 なります、貴方の夢は精神界に止まなります。 を放射を御り返しのつかぬ事はは量方が失敗して参ります。 を対して参ります。 を対して参ります。 ですが失敗して参ります。 ですが失敗したいことは が取り。 のでする成 のでする成 のでする成 のでする成 のでする成

となることが治療の異の使命 ので派送的で のることが治療の異の使命 に添ふものとして

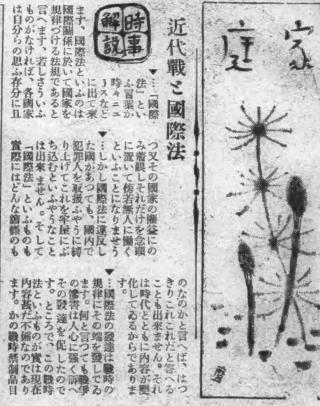
駆念も要しない。テラボー いを選用されるから効力の いので確信があり、創作用の

よつて常にテラボー

の特に優れてゐる點は

が確實と云ふだけで

一節の虫除り



食べンをうすく精製に切る なく切れる庖丁を沸騰して ある湯であたもめて使ひま すと、ペンが庖丁に除りつ かずに上手に切れます かずに上手に切れます のはもづかしいものですが のがずに上手に切れます のりきます、切り離すの方に 別きます。切り離すときに のがらい。 ンの切り方

一遊んで早日に

化外 举

症菌中性慢木仁

慢性中毒症 適應症 〇管

化醫堂天順 元造製 元賣發 社会式株







內外商品 賣買业,仲介

太信

新京日本橋通り四五 電話③ 三 五 四 五

ムズカエキ皮膚

膏皮

扱ってある

すつ

昌

根

監

督

から

部

3

映

畫



人の時間 (本語) 本本 (本語) 本語 (本語) 和語 (和語)

薬の強なかり

ビクトリ

風の明るい

九、三九(東京)時機、三九、三九(東京)時機、当知事項、明日の、一名(新京)ニュー、一次教教、三元十二人、一宮

胡蝶が蔣介石の妾で

たものですたちのです

コメダ」など三日間を ールも上海では問題になりの「白き鷹女権」や 様な状態でフェーデもタレーに欧洲映畫は全然商 通じて僅か二百人位しか入



仲々とした旋律と快いリズ



にならんです、キャメララ

昨年の働き振り の最高齢者はタローデット あられましたが…)とい なっとても日本では想像、 も出来ないやうな巨額、 だつた

康德七年四月

新東京

に角映畫の果し 文化的な役割 古めてあることを忘れて 古めてあることを忘れて に於ては實は大きな面を ます。話が天分長くと思び ます。話が天分長くと思び 大きな面を 大きなの映畫界の 大きなので、 、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 大きなので、 、 大きなので、 大きなので、 、 大きなの

龍江省白城縣白城子东

公示催

告

東洋的な音樂的な音樂が欲れいですからね、東洋のどのですかられ、東洋のどのですかられ、

吹畫

節織 支店 市

洋川なり 電話 貨却問屋

• 关键领中產公會 聚 果 用 全 全 全 全 被務督聯聯聯聯

洲與業銀

東一条通り 雷里三





でれない。は 前に迫つてす

はははないか。よろしく萬民に顧びの安いしかも文にはないか。よろしく萬民に顧びの安いしかした文をひやかした、今度は自はなである。第26月」にしてもまだ軌道に乗つてはるなか。よろしく萬民に顧びの安いしかも文が出言はな。しかしいかにもひやかした。今時には秋をやるとが素をである。ある。まろしく萬民に顧びの安いしかも文が出言した。大変にもひやかした。今時した文をである。とが好い感情を持た世ないのである。とからした文をないがある。まされた本質的な批評こそに、別のである。とかがいいである。とが好い感情を持た世ないのである。とからした。

F

或る批評

3

に御馳走を見て居るやうなと名がつけばその呆けた楽色の顔も何か煙たく、顔を合はせてもそゝくさと逃困してばかりる居るから、ますます其の機會もない。 つかはながらと、其の下からへ歌る。こんな都合のは、ついけて使って目るのだがしきりとする。こんな都合のいゝ想のがしきりとする。こんな都合のいゝ想のがしきりとする。こんな都合のいゝ也のしらしとする。こんな都合のいゝ也のだがしまっと言ふのだ。まず其の機會もない。 ある。こんな都合のいゝ也のいとで、前をものだからと、自分を叱つて、もし、でいつそ、おもひきつて、もし、でいつそ、おもひきつて、

新一班中が生を以て領袖とすでに外しい、それの海位を占める勢ひとなつに、からる領域となって来た、からる領域となって来た、からる領域となって来た、からる領域となって来た、からる領域となって来た、からる領域となってなる。その後地路が接近た、自角を唱い者は陸横域した、自角を唱い者は陸横に変して自ら班を掲げ上角は反對にその副となった、今日に至ってもなほ存してゐるが、昔の如くではない、ことに京劇角色の種類とでなない。ことに京劇角色の種類とでなない、ことに京劇角色の種類とでに示す。

かっ生活態度は採りたければならしなけれる。

作派「四進士」の樂士 の類別

建築用材料 ラックに依る 不拘御用命の 付販賣



旦小該 青を老

(生) 沿東(支那东

で下に降り、黒いて、ぎしく ~言ふいて、ぎしく ~言ふいて、がしく ~言ふいて、だしく ~言ふいて、 数白粉

をやる「全本玉堂春」の をである「種柯楽」の様柱 をの如き ・ 万馬旦 唱白武工を重 をの如き ・ ではずる ・ ではな ・

軍

にある力と意思の足跡が緩くやうなことばを再び書かればならぬ。かかることばを再び書かればならぬ。かかることばが要求と使用するやうな對話を、ラデオドラマの對話は、多くのことばを作ることにあつてはいけないので、常にその原核にぶつつかるやうにならぬ。ラデオドラマの對話は、多くの上常に娛樂を製いるものでなければならぬ。

がまれてくるものである。 をくラデオ的な要素で、それに既にそれ自身が目的である。 なんの一つであるべきで、決しての一つであるべきものは常に補助手段。 の一つであるべきで、決してもれ自身が目的であつて、次してもれ自身が目的であつて、次してもれらあるために、一番響としての場合としている。一番響としている。

主義に致した對語から保放 される。今日の類話の上に される。今日の類話の上に される。今日の類話の上に で整力しなければならぬ。 ルギルターが立ではない。自 これは萎縮的ではない。自 たまの質話はとりわけ事 然主義の對話はとりわけ事 のことになる。 ラデオドラー

しく安く配達迅速 町四 那一品料理

SIIOIIE

株式會配工置

十個まで要店にあり

物大爱世 野町三日さぬきや横、 人 東錦沙御召物山積 出物專門 屋質店販賣部

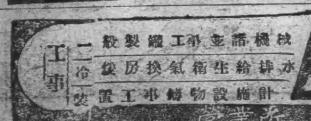


公司

3 四五四七零章

春 は陽氣の加減で、赤ちや良などが急に殖えて参ります。 しなどが急に殖えて参ります。 しなどが急に殖えて参ります。 です。スグに、宇津教命丸を な與へ下さい。便の様子が良く なり目に見えて元氣づいて参り 激刺と育つ見の傾も ら宇津救命丸を缺か さぬお母様の素晴ら 生れた時か







一、排球の普及 イ、施設の境充(四面新設計畫)の境充(四面新設計畫)の境充(四面新設計畫)の東京・非球巡回指導、市、野抗小載技會的市場。

東亞大會事務局各部委員會

平易な運動と

惠

體訓練に重

點

満鐵本年度の體育事業計畫

△平易なる運動競技の普遍化

は直ちに調査を開始した。 外じうしたので吉林支部で 外である、と讃嘆これ 標習場である、と讃嘆これ

GO

紀元二千六百年率親訪日武 昭和の壯途を旬日に控へた 名、既教育兵から二 名、既教育兵から二名、 未入營兵、補充兵から二 名となつてゐる

《滿洲帝國武道會》 《滿洲帝國武道會》 章 • 諫 土庄 子宗光· 《寶章》 全補精鋭の劍

吉林 全滿 は

鱗弘中技師太鼓判禰一の滑翔塲

球部の本年度役員は左の如 く決定した

話で打合せ

を受ける。 を関連手側の人員並に到着 を関連手側の人員並に到着 別日は大體左の通りである。 一、溝洲関 三百八名(五 月州一日神戸着) 一、マイリッピン七十六名 (五月二十八日神戸着) 「、元月二十八日神戸着) 「、元月二十八日神戸着) 「、元月二十八日神戸着) 「、元月二十八日神戸着) 軟庭本年度役員

16.1 7.7 7.2

けて、呼吸器の組織を丈夫にします。 と同様に體内のカルシウムと燐との代謝機能を設返し得る力がつきます。又太陽の紫外紙を浴びる を保ち、病菌が附着しても、すぐにこれを接ねっか補給され、皮膚は光澤を増し、粘膜は濕潤性 でし、粘膜は温潤性 と天然の濃厚なA。 の濃厚なA。

數を激 るやう 國では らある になつてから、何れの文化國に於ても一樣に患者 治療よりも豫防が大切だ」との聲が大きく叫ばれ

の費用を投ずるよりは、むしろ病菌に侵されぬよう……呼吸器の防壁を堅固にし結核に對する的確なる治療薬を見出し得ない今日、罹病してから大騒ぎして多額 て豫防に萬全を期することが遙かに容易でもあり、經濟的でもあります。 性の脂肪を呼吸器の防壁を強めるには常に榮養を充實し、動 ことは國民保健上から見て由々しき問題です。 未だ減少しないばかりか、反つて漸増の傾向にす 減してをりますが それにも拘はらずひとりわが

定指院病大各 キナブ 神経変素 Citato att 質血虚膜 (1100 11110) 旅病兒童 co 滿洲藤澤友吉商店 型は残として、日本 手段を塞しても病療 と不健康を我風から 來以與重聖業の建 理解する國産ブルト 退けなばならない! 盤上、今日ほど我と この使命を最もよく それすらも無駄に出 とお大陸各地に汎 いつの時代よりもは の肉體と生命とが、 民族の進出すると 用を賜つてゐる

充分に蓄積することが肝要で、この目的に最近は肝油ハリバが推奨されます。

8.6 11:2 124 7.2 カリメア 呼吸防壁を強化

弱った方にも樂々と服みついけられます。 足り、臭くなく、お腹にもたれず、胃腸の有します。大人一日三粒……小兒一—二粒で 他により検定されビタミンA三六〇〇國際 單位、D五〇〇國際單位を正確且均當に含 ハリバの単位は最も近代的な分光寫属その

宮競技場の使用不可能

會の

加茂純子さん等 庭球選手團婦國 庭球選手團婦國

窓口で掏らる

國二盗

第五回溪滿洲國泰元三

削科を自慢

組大虎











(根別(珠)大辻、針原、本(量)四氏で開設、電 生な、電々は豫想の如く) 州洲國攻めあぐ

職は八對客で電々軍に凱歇場り

几費を節約

萬餘圓献金

在滿日系學校から

派出所高誉長が制止したとを殴打重傷を負はせたのを



大連市山縣通大倉已儿

電話(長二、六六人)



清新の闘志に攻防 洲國の打棒封じ 日

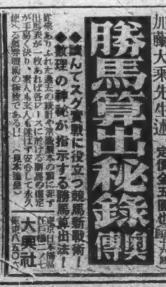
字多村[建]選手

新京商業プラスバンドの行 | 三時半) | 日職(午後宿勝字多村選手に輝き、片 | 全井九日慶立一回職(午後宿勝字多村選手に輝き、片 | 全井九日慶立一回職(午後年)早帝二回職(午後年) | にまれる | にまれ

となのを思ひ切つてやめた りや煙草もやらぬ、酒の方 らしたが、煙草の方は大好 の方は大好

日午後一時三十分頃鑑道北 三不管五條間同二號運元濟 方から發火、火は烈風に帰 られて猛烈を極めたが、戦 られて猛烈を極めたが、戦 られて猛烈を極めたが、戦 に同一時五十分頃鑑火した 原因は『下所轄覧城子響 で取調べてあるが鑑め火 の不始来らしい、損害的 大力の火 の不始来らしい、損害的 大力の火 の火 の火

大祭に付休業可致候間此段謹告仕 大祭に付休業可致候間此段謹告仕



電々最初のヒット 第一回表電々西村右

鐵北の火事ニナニ

臨時休業廣告

至急人用に付下記電話迄を御通知

滿洲房產株式會社

大會終る!

②第一回(電)稻田四球に 出て村田投前帳打に二進 終尾左邪飛、字多村遊削 大に稻田生還、西村右中 大に稻田生還、西村右中 で打に宇多村三進、西 前田、栗原三振、西 澤二一龍、西 で 1 - 南 0)

試合經過

to

座

金密輸犯かり

別車から顕落
十二日午後二時四十分新京
十二日午後二時四十分新京

大屯一范家屯間(大連

一應 募資格 日本内地人年齢 計 本る身元保證人を要す なる身元保證人を要す おるり元保證人を要す 面會日時 康德七年四月二十六日(自年前十時至午後三時)

低田鎌之助に告ぐ 空地三百坪以上市外にて 住宅借受度した。 電話②六八〇一番

年齡廿歲前後

ル女中さん 美人の方五名一月收七八十圓保證 三七三四番 0) 七八十圓位)